



# 合志の旋風<sup>かぜ</sup> ～自律貢献～

令和7年11月21日（金）No 28 発行  
文責：松本 卓也

## 合志中の未来を託す Part2 ～役員交代式～

18日（火）、生徒会役員交代式を行いました。旧生徒会役員の皆さんには感謝状を、新生徒会役員の皆さんには委嘱状を授与しました。旧生徒会長のMさんからは、

まずは、この一年間、生徒会活動に協力してくださり、本当にありがとうございました。集会時の無言入退場や、わかたけ祭などの行事の準備等、皆さんのご協力のお陰で一年間、安心して活動することができました。私は、生徒会選挙のときに、生徒会の活動をもっと身近に感じてもらいたいという思いから、生徒会便りを発行することを公約として掲げました。毎月、どんな記事を書きようかと悩んだり、時間が足りなくなったりして大変でしたが、執行部のみんなと力を合わせて定期的に発行することができました。また、生徒総会やわかたけ祭等、大変なことはいろいろありましたが、成功に導くことができたときは、達成感で一杯になりました。今日で、執行部としての活動は終わりますが、この一年で学んだこと、感じたことをこれからの学校生活で生かしていきます。生徒会長として、みんなの前に立つことは緊張もありましたが、皆さんの思いを直接聞けたり、行事を成功させたときの喜びを一緒に味わえたりして、とても貴重な経験になりました。そして、今日からは、新しい生徒会が本格的に動き出します。活動をしていく中で、上手くいかないことや悩んだりすることがきっと多くなります。そんな時こそ、仲間を頼り、協力していきましょう。新生徒会執行部のこれからの活躍を心より期待しています。



と、任期を終えての感謝の思いが述べられました。新生徒会長のKさんからは、

私は、「会長」という言葉に対して責任感の重い重要な役割であり、堅苦しいイメージをもっていました。任された以上、全力で自分なりに行動していきたいです。まず、私は公約で掲げた個性の生かせる「ひまわりのような学校」を創ることを目標にしています。例えば、目安箱だけではなく、タブレット PC 等を活用したアンケートを行い、その回答を生かして様々な行事に取り組んでみたいと考えています。先生に頼るのではなく、自分たちで創り上げたものなら、もっと充実感を感じることができると思います。大きな目標を達成するために、目の前の小さな目標をコツコツと実践していくことで、来年の今頃は、皆さんが「いい学校だな」「楽しい学校だな」と感じられるように、この合志中のリーダーとして皆を引っ張っていこうと思います。執行部のメンバー全員と協力し合い、信頼し合い、一年間頑張ります。よろしくお願いします。



と、力強い抱負が述べられました。

生徒会の目的は、『学校生活をよりよくするため、学校生活の中での課題を見だし、その解決のために話し合い、合意形成を図り、実践していくこと』です。学校という社会の一員として、“自分たちの学校は自分たちでつくる”主体性（当事者意識）を持って生徒会活動に取り組んでください。令和8年（2026年）、合志中の未来は託されました！新生徒会役員の皆さんのこれからの活動に期待しています。また、これまで合志中学校を引っ張ってくれた旧生徒会役員の皆さん、皆さんの思いは、新生徒会役員、1・2年生が受け継いでくれることと思います。ありがとうございました。

一人一人が生徒会の一員です

**自分たちの学校は  
自分たちでつくる**

役員任せにせず、**主体性（当事者意識）**を持って役員を支えてください。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）